

ROTARY CLUB OF OMIYA WEST

Rotary



2022-23 年度 大宮西ロータリークラブ 週報

創立：1963年3月22日

会長 小沢 孝

例会場：パレスホテル大宮

幹事 榎本 貞寿

例会日：月曜日 12:30～13:30

クラブ会報委員会 小岩 淳一

第2749例会

発行日



イマジン
ロータリー

2022/10/08

2022/10/17

第4グループ合同奉仕事業 「森を守ろう、自然を楽しもう」



2022年（令和4年）10月8日（土）、秋葉の森総合公園にて第4グループ合同奉仕事業「森を守ろう、自然を楽しもう～生態系保護から環境問題を考えよう～」が開催されました。

国際ロータリー第2770地区
2022～2023

第4グループ 合同奉仕事業

テーマ
**森を守ろう、
自然を楽しもう**
～生態系保護から環境問題を考えよう～

イマジン
ロータリー

2022年10月8日(土)
秋葉の森総合公園

<第4グループ>
大宮西 RC 岩槻 RC 大宮北 RC
大宮東 RC 岩槻東 RC 大宮北東 RC

主催：大宮西ロータリークラブ、協賛：秋葉の森総合公園、協賛：大宮市、協賛：大宮区、協賛：大宮市環境局、協賛：大宮市環境局、協賛：大宮市環境局

第4グループ 合同奉仕事業プログラム

森を守ろう、自然を楽しもう ～生態系保護から環境問題を考えよう～

当日の生態系について学ぶプログラム

A 湿地の管理体験
水際で人の背丈より高いヨシなどの草を運び出したり、水路を掘ったりして、カエルやトンボが産卵しやすくなる湿地づくりを体験します。また、冬場の管理作業で湿地に立ち入りやすくするための、すのこづくりも行います。

B 竹の除伐体験
秋になると赤や黄に紅葉する雑木林には、いろんな種類の樹木や野草、野鳥や昆虫などがぐらしています。ここ数年、竹がどんどん広がってきて、生きもの豊かな雑木林が弱ってしまっただけがあるので、竹を伐って運び出します。

C 雑木林で落ち葉掃き体験
雑木林の地面には、落ち葉がふかふかに積もっています。この落ち葉を少し掃いてあげることで、落ち葉の下で眠る野草が、春に芽を出して花を咲かせるための手助けをします。また、落ち葉や木の枝、刈草などを積んでおく囲いを補修して、カブトムシの幼虫やトカゲなどが棲める場所をつくります。

D 竹の玉切り体験
春にタケノコ採りができる竹林で、増えすぎた竹を間引くため、太いモウソウチクを伐り倒してあります。このモウソウチクの枝を払ったり、湿地で使うすのこや、雑木林で使う囲いの材料として使えるように、一定の長さに玉切りをします。

E ヨシ原の管理体験
小川に沿ってヨシ原が広がるこのエリアは、秋葉の森総合公園の南半分にあたり、北半分にある自然保護ゾーンと同じく、さいたま市内に残されたとても貴重な自然です。茂ったヨシを刈って運び出し、水面が見えるようにすることで、さらに生きもの豊かな湿地を取り戻します。

60周年 新たな奉仕活動へ ～すべては好奇心から始めよう～

事務局：さいたま市大宮区桜木町1-11-2 YK-12ビル 4階

TEL 048-871-8881 FAX 048-871-8882

E-mail: west@rc-omiya-west.com HP: http://rc-omiya-west.com/

